

医療法人社団 広恵会 春山記念病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5

TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021

<http://www.haruyama-hosp.com>

e-mail : info@haruyama-hosp.com

巻き爪と陥入爪

形成外科

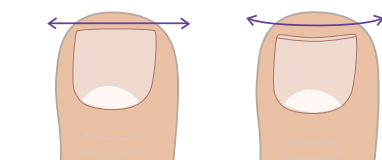
渡邊 克益

彎曲した爪を一般に「巻き爪・陥入爪」と表現しますが、個人的には治療方針の違いで、「爪全体が丸くなる、巻き爪」と「爪の端が下に折れ曲がる、陥入爪」とを区別しています。彎曲した爪に「運動負荷」「靴による圧迫」「不適切な爪切り」などが加わると炎症が起こり、食い込んだ爪が刺激となって治りません。

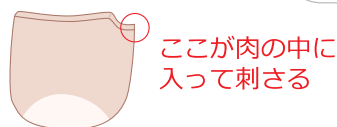
治療は爪刺激を除く為に、爪の部分的切除や矯正、爪周囲組織をテープで引き離すなどの処置をします。

正しい爪の切り方は、爪切りで爪縁を切り込まないことが重要です。

スッと真直ぐに切ります！

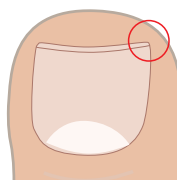


この角を丸めようと爪を斜めに切ると…



ここが肉の中に入って刺さる

正しい爪の切り方は…



この「爪の角」が中に入らず指で触れることがポイントです。

痛っ!!

変形した爪の治療法

「爪」は大ざっぱに言えば、基部の「爪母」で造られ、爪の下の「爪床」が支えています。装具による爪矯正は「爪」には効果がありますが「爪母や爪床」はそのままなので爪が伸びればまた曲がります。爪を治すには「爪母」か「爪床」を手術します。

「陥入爪」なら「爪母の端っこ」だけを処理して陥入部を生えなくします。爪の幅も見た目は変わりませんし、フェノール腐食法なら痛みも最小限で、両足同時外来手術も可能です。

「巻き爪」では爪の全幅が変形しますので「爪床全体」を修正します。指の骨から爪全体をはがし、骨の凸面を平にし、曲がった爪床を裏面から爪ごと広げます。術後は痛いので、手術は片足のみとしています。「陥入爪」でも同じ処理が出来ますが、広がった爪幅が変形再発の原因となりやすく、メリットが少ないです。

骨粗しょう症と骨密度検査

<骨粗しょう症とは>

骨密度が低下して骨がスカスカな状態になり、骨の強度が低下したりしておこる病気です。痛みなどの自覚症状はなく、骨折して気付くケースが多いようです。身長が縮んだり、背中が曲がることもあります。

<どんな人がなりやすいのか>

- ・閉経後の女性
(※ホルモンバランスの関係)
- ・家族に骨粗しょう症がいる方
- ・偏食、不規則な食生活の方
- ・日光にあたらぬ方
- ・運動不足の方
- ・喫煙、多く飲酒される方



<骨密度検査>

当院では、最新鋭のDXA(デキサ)法のX線骨密度測定器を導入して検査を行います。撮影台に横になるだけで、痛みはありません。検査は有効な部位とされる腰椎と大腿骨部の2部位でおこないますが、体位の入れ替えがないため、5分程度で終了します。

<骨粗しょう症と診断されたら>

「食事療法」「運動療法」「薬物療法」の3本柱で治療をおこないます。

【医療機関の先生方へ DXA検査承ります。ご連絡ください。】

骨におい季節のレシピ

♪秋鮭のホイル焼き♪



材料：1人分 【178kcal】
秋鮭 1切(80g)
塩 0.5g
コショウ 少々
スライスチーズ 1枚(18g)
しめじ 20g

- ①アルミホイルの上に塩コショウ(レシピの半量分)した鮭をのせます。
- ②スライスチーズを半分にちぎり、鮭の上にのせます。
- ③しめじ、まいたけ、エリンギを上のにのせ、残りの塩コショウを上から振ります。
- ④アルミホイルの両端をくっつけ隙間なく包みます。
- ⑤230℃に温めたオーブンで10分程度焼きます。

秋が旬の鮭、秋の食材・キノコを使った簡単料理です。骨粗鬆症の予防と治療ガイドラインでは、カルシウムのほかにビタミンD、ビタミンKは不可欠とされています。魚やキノコ類に多く含まれるビタミンDは、腸管からのカルシウムの吸収を助ける働きがあります。小鉢にひじきの煮物(カルシウム等)、ほうれん草の和え物(ビタミンK等)など一緒にどうでしょうか？牛乳やヨーグルト等の乳製品も毎日取るといいですね！



数字で見る!! 春山記念病院



平成29年4月～平成29年9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
外来患者延べ数	4,475	4,967	5,178	5,175	5,121	5,157	30,073
入院患者延べ数	2,987	3,153	2,924	3,169	2,974	2,869	18,076
搬送救急車台数	298	288	312	336	270	304	1,808
手術件数	91	111	114	109	107	102	634

春山記念病院の理念と基本方針

病院理念

・ 安心で信頼される急性期医療 ・ 治療の継続性を目指した回復期医療 ・ 共に歩む医療

基本方針

1. 急性期疾病と救急医療にあたる地域の中核病院として、常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供します。
2. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスを提供できるよう努めます。
3. 急性期から回復期リハビリテーションへの円滑な移行を通じて治療の継続性を目指します。
4. 患者の皆様の権利を尊重し、信頼関係のもと安全で納得のできる医療を確保するため、患者の皆様自らにさまざまな医療の現場で診療に積極的に参加していただき、より良きパートナーシップを構築するよう心がけます。
5. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。
6. 地域の医療・福祉機関等と密接に連携を図り、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
7. スタッフと病院がともに発展できる、働き甲斐のある職場を目指します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることがなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平 日 9:00～17:00

土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査や脳波、骨密度検査
などお電話で受付いたします。

TEL : 03-3363-1661 (代表)

《入院依頼》

その他、緊急性の少ない入院の相談は
医療相談係でMSWが承ります。

TEL : 03-5337-7335 (直通)

緊急の入院依頼は、左記の代表番号へ
ご連絡下さい。医師が対応いたします。